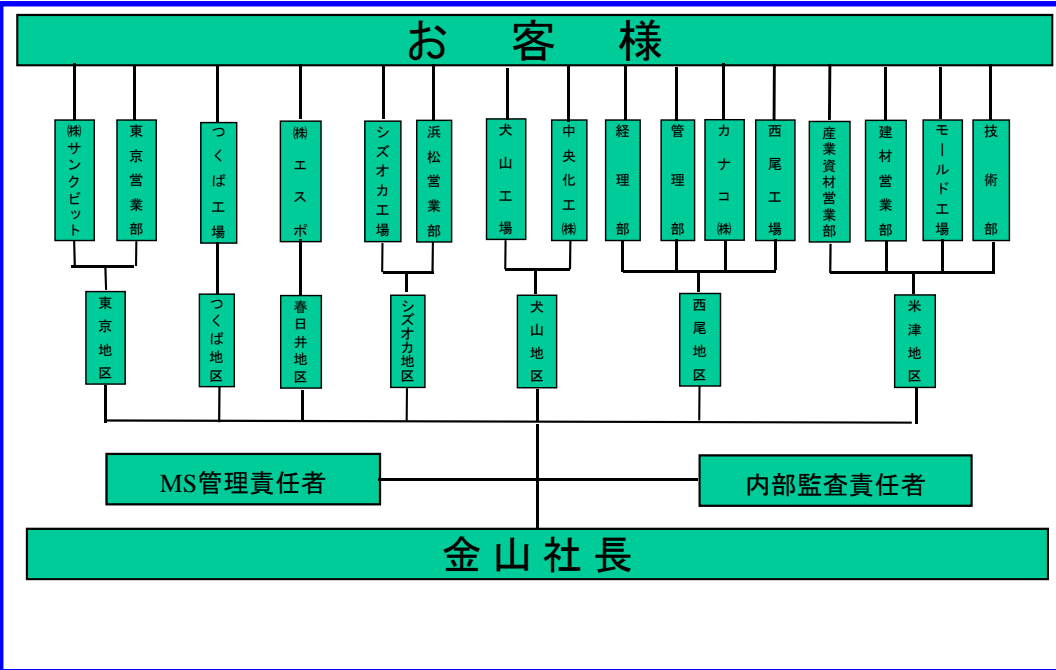


VII 品質・環境マネジメントシステム適用範囲・管理体制

適用範囲
 1. 部門 全社
 2. 対象範囲
 発泡樹脂製品の設計・製造及び販売



VIII 品質・環境に関するご意見・ご要望の対応

1. 当社では、お客様・付近住民皆様からの品質環境に関するご意見・ご要望に迅速に対応させていただきます。
2. お客様満足度調査のお願い ---- 当社では、お客様の声を何物にも代えがたい『宝』であると認識しております。頂戴いたしました『宝』は、必ずや当社製品の更なる向上・継続的改善の為に活用させていただきます。当社および当社製品についてご意見、ご要望をお聞かせいただけますようお願い申し上げます。

IX 関連規格および用語の定義

1. 関連規格	2. 用語の定義
(1)国際規格	本『品質・環境マニュアル』、『共通マニュアル』および『個別マニュアル』に使用する用語の定義は、JISQ9000:2015、JISQ14001:2015に定義する用語、その他の用語については共通マニュアルの『用語対応表』に定義する。
ISO9000:2015 品質マネジメントシステムの基本・用語	
ISO9001:2015 品質マネジメントシステムの要求事項	
ISO14001:2015 環境マネジメントシステムの基本・用語	
ISO14001:2015 環境マネジメントシステムの要求事項	
(2)国内規格	
JISQ9000:2015 品質マネジメントシステムの基本・用語	
JISQ9001:2015 品質マネジメントシステムの要求事項	
JISQ14001:2015 環境マネジメントシステムの基本・用語	
JISQ14001:2015 環境マネジメントシステムの要求事項	

金山化成株式会社

〒445-0816 愛知県西尾市宮町260
 TEL: (0563)56-2211 FAX: (0563)56-6974 URL: <http://www.kk-g.co.jp/>

承認	審査	起案
金山	倉地	竹田

Ver 19
 制定 2023年4月1日

金山化成株式会社 品質・環境マニュアル

10-03

I 企業文化

誠実
 創造
 挑戦
 誠実な志を持ち、豊かな創造力を発揮し、積極果敢に挑戦します

II 行動指針

- お客様第一—
1. 「省資源」「リサイクル」を推進し、地球環境に貢献する企業を目指します
 2. お客様に信頼され、満足していただける品質を提供します
 3. 迅速な「判断」「行動」で変化に対応します
 4. 常に自己研鑽を怠らず、活力ある人材を育てます
 5. 働きがいのある職場、地域に誇れる企業をめざし会社の繁栄と発展で豊かな生活を築きます

III 基本スローガン

『今までは』通用しない 時代(いま)を見て 未来を創ろう

IV 経営方針・経営目標

【営業】 「種まきの遅れを取り戻せ」 年間販売予算 86.7 億円
 ・SKパイプカバーWの他サイズ展開の可能性確認、また顧客要望を吸上げた品種の製品化
 ・顧客訪問頻度の強化及び用役費等継続的値上活動の実施
 ・三菱電機 PAC、HAC 新型一方向カセット部品の開発フォローと受注対応
 ・SHOEI 受注量増加を狙う(岩手シェア割り増加、開発短縮、レーザー治具波及、アジア向け新市場獲得)
 【製造】 安全・品質・生産性目標を達成する為の体制作り。個々人のレベルアップ
 ・安全操業実施 ・お客様第一 ～クレームゼロを目指す～ ・省エネルギーの推進 ・CO2 排出量の削減
 ・改善・合理化の推進 『問題意識を持ち、目標を持って改善に取り組む』
 【技術】
 ・商品開発技術、商品の具現化、量産化 ・工場生産性向上、合理化 ・営業部門と連携を取り物件受注に支援
 【経理】
 ・与信管理の強化 ・法人カード活用による業務改善 ・インボイス制度・電子帳簿保存法の対応
 【経営管理】
 ・全社クレーム対策サポート ・人員体制の整備(定期採用・中途採用)、社員育成
 ・人事制度見直し・更新準備 ・基幹システム更新準備 ・労働災害、交通事故撲滅
 【品質環境】 『『教育(種蒔き)』の継続、種を撒かねば成果(収穫)は獲得できない』
 ・クレーム削減活動 ・ISO9001/14001の内部監査員教育 ・環境活動

2023年 4月 1日
 代表取締役社長 金山 亮

V 環境方針

当社は、発泡樹脂製品の設計、製造及び販売により、地球環境の保全が人類共通の重要課題の一つであることを認識し、SDGsの取組みを通じて経営活動のあらゆる面で製品環境品質に配慮して行動します。

I 継続的改善
 地球環境に影響を与えている項目を重点管理項目として、継続的に改善を行います。

II 廃棄物の削減・再利用
 廃材をはじめとする廃棄物の削減および再利用を積極的に図るための活動を行います。

III 省エネ・省資源、グリーン調達
 顧客の製品環境品質要求を遵守し、設計・製造・販売の全ての段階において、省エネ・省資源に努め、グリーン調達を推進します。

IV 汚染の予防と法的要求事項の順守
 汚染の予防、法的要求事項、外部からの要求事項の順守は自らの責任において行いさらに、目的・目標を設定し、その実現を図ります。

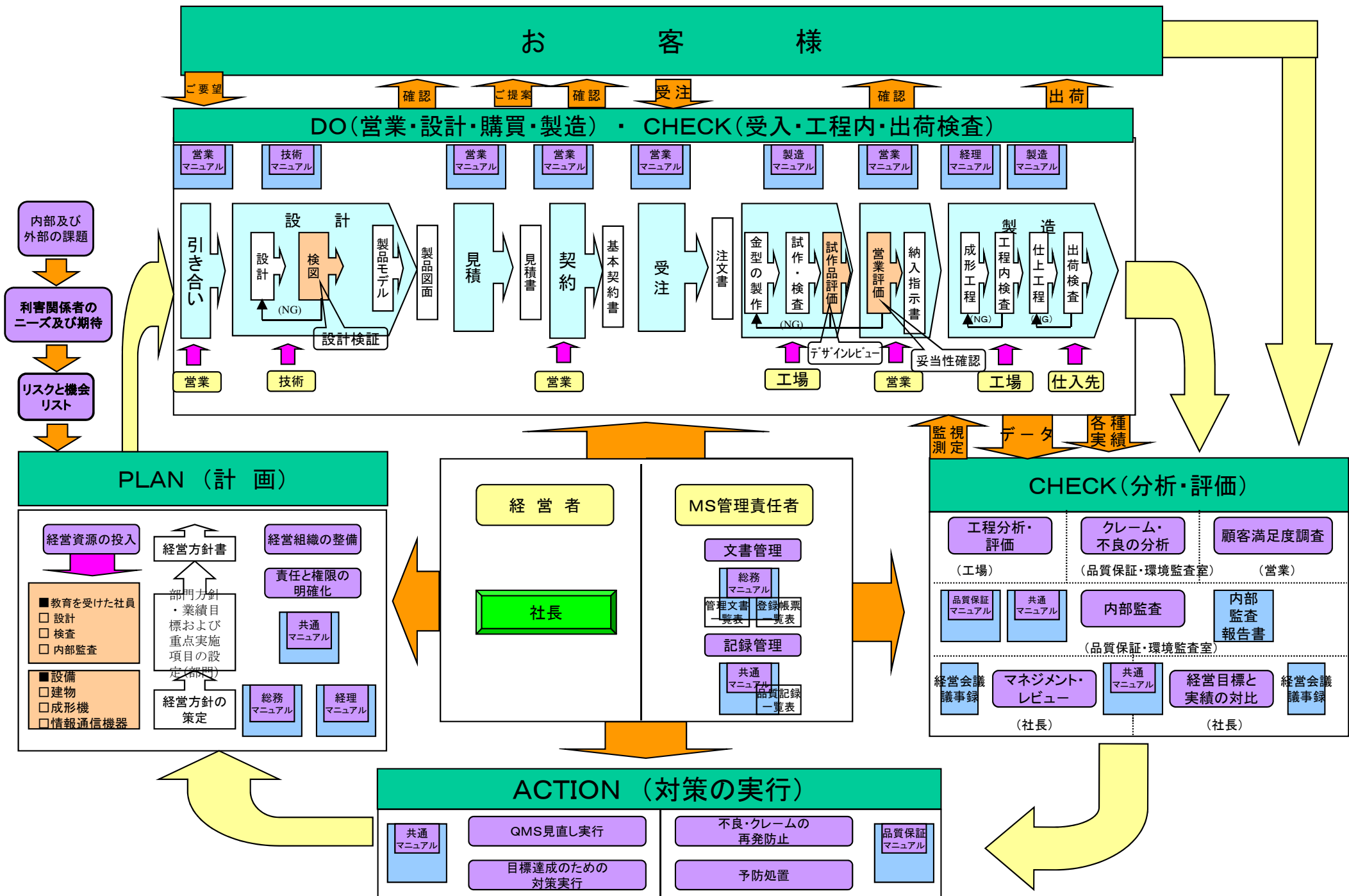
V 方針の徹底と社内教育
 全社員が、環境問題への取組の重要性を認識し実行するため、この環境方針の徹底と社内教育に努めます。

2023年 4月 1日
 代表取締役社長 金山 亮

VI 環境目的・目標

- CO2排出削減
1. EPS建材製品を拡販してCO2排出削減に貢献していきます。
 2025年度末迄に2022年度比で、CO2排出量を10%削減します。
 - 省エネルギー
 2. 2025年度末迄に2022年度比で、電力使用原単位を3%、重油使用原単位を3%削減します。
 3. SBT水準のCO2排出削減目標2030年度までに2018年度比50.4%削減します。
- 省資源
4. 2025年度末迄に2022年度比で、原料使用原単位ロスを1%削減します。
- リサイクル
5. 2025年度末迄に2022年度比で、製品不良率を3%削減します。
 6. 環境配慮型商品の研究・企画、開発、販売の実現を目指します。
 7. 産業廃棄物のリサイクルを推進します。

品質マネジメントシステム概念図(QMS Overview)



環境マネジメントシステム概要図

利害関係者(従業員・同業者・顧客・住民・行政・業界団体・金融機関・株主・仕入先・協力会社)

